



初 東北大学職員組合から本が出ました

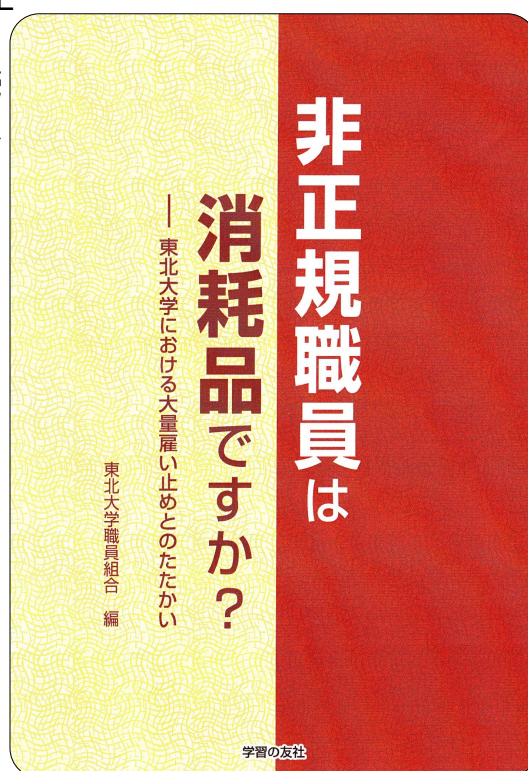
希望者全員無期転換に向けて運動を継続しています

みなさんぜひお読みください

全国的にも広く知られている東北大学における大量雇止め問題。私たちは、「希望者全員無期転換」に向けて、団体交渉や労働争議をととして積極的な取り組みを継続しています。そこで、大量雇止めの経緯と労働争議の取り組みを記録として残し、改めて有期労働契約における問題を広くアピールすることを目的として書籍を出版しました。ぜひお読みいただき、周りの方々に普及していただければと存じます。

<目次>

- 1 増加し続ける非正規雇用労働者
- 2 労契法改正、そして2018年問題へ
- 3 東北大学における非正規雇用職員の大量雇止め問題
- 4 闘いと勝利
- 5 情報公開問題
- 6 今後の国立大学および日本における労働問題



(東北大学職員組合編、執筆者：片山知史(東北大学職員組合・執行委員長)

小野寺智雄(東北大学職員組合・書記)

学習の友社 1部 770円(税込。送料別)

注文先：東北大学職員組合

(info@tohokudai-kumiai.org)

振込先：ゆうちょ銀行 総合口座

記号 18160-2 番号 09851891

名義 東北大学職員組合

ゆうちょ以外の銀行等からの振込の場合

店名「八ー八(ハチイチハチ)」 店番「818」

預金種目「普通預金」 口座番号「0985189」

ご協力をお願いします。

(編 N)

多くの労働者の力が結集され活動の熱が活動を推し進めますが、活動に制限がある中でも成果を出していることは大変意義深いことです。引き続き皆さんのご協力をお願いします。

コロナ感染拡大防止対策継続のなか、組合活動が、なんとか継続されています。再雇用職員の労働時間短縮見送りや目的限定職員の継続雇用可能など成果が得られました。超過勤務時間管理については、改善されているようで問題が常に残されています。労働者の意識を高め不払い残業撲滅は組合の大事な活動です。組合活動は、

編集後記

9月30日 10時～17時

＊雇止め撤回裁判

7月31日

＊定期大会

今後の日程